

第8回 母と子のメンタルヘルスフォーラム in 三重

プログラム・抄録集

今だからこそ、心に寄り添う「親子支援」
- みえ出産前後からの親子支援事業を通して -



会
期

2023年
6月4日(日)

会
場

都ホテル 四日市

大会
会長

森 川 文 博
(三重県産婦人科医会元会長)

主 催：公益社団法人日本産婦人科医会・三重県産婦人科医会

共 催：公益社団法人三重県医師会、公益社団法人四日市医師会、一般社団法人伊賀医師会

後 援：三重県、四日市市、公益社団法人日本看護協会、公益社団法人日本助産師会、公益社団法人三重県看護協会、
一般社団法人三重県助産師会、三重県小児科医会、一般社団法人三重県精神科病院会、三重テレビ放送株式会社、
株式会社中日新聞社

医療・健康ニーズに応じて、
人々の健康・福祉に
いっそう貢献したい。



患者さんのために、わたしたちにできることがきっとある。
これからも医療・健康ニーズをとらえ、独創的な新薬を開発してまいります。



持田製薬株式会社

<https://www.mochida.co.jp/>

目 次

ご挨拶.....	2
アクセスガイド.....	3
会場案内図.....	4
ご参加の皆様へ.....	5
プログラム.....	6
抄録	
基調講演.....	10
教育講演.....	12
ランチョンセミナー.....	14
シンポジウム 1.....	16
シンポジウム 2.....	22
後援団体・協賛企業一覧.....	30

ご 挨 拶



第8回母と子のメンタルヘルスフォーラム in 三重 大会会長
三重県産婦人科医会元会長

森川 文博

「第8回 母と子のメンタルヘルスフォーラム」を令和5年（2023年）6月4日（日）に、三重県四日市駅前の都ホテル四日市で開催させて頂くこととなりました。

日本は、医療の面では世界で最も安全に出産できる国のひとつであるにもかかわらず、出生数は減少の一途をたどっており、妊産婦の自殺や乳幼児虐待が大きな社会問題となっています。加えて、新型コロナウイルス感染症の流行によって、イベントやサークル活動は中止、友人との交流も制限され、離れて暮らす家族との行き来もできない状況が続きました。感染対策として、産科医療施設では入院中の面会制限や立会い分娩の中止の措置がとられ、自身や家族の感染のために出産場所が急に変更になったり、里帰り分娩ができなくなったりと、人との繋がりが絶たれ、孤独感や大きな不安を抱えながら出産に臨む妊婦が増えています。

このような状況で出産を迎える妊産婦とその家族を支えたいという思いを込めて、今回のテーマを『今だからこそ、心に寄り添う「親子支援」』と致しました。精神的な問題を有する妊産婦だけでなく、まさに全ての妊産婦にメンタルケアの必要がある時代です。三重県では2007年から「みえ出産前後からの親子支援事業」を実施しております。この事業は、産婦人科医と小児科医が連携し、育児不安を持つ妊産婦に、小児科医から育児に関する保健相談や育児指導を無料で行い、妊娠から育児まで総合的で一貫した育児支援を提供することを目的としています。さらに、精神科病院とも連携できるシステムになっておりますので、三重県のこの取り組みについて本フォーラム内でご紹介させて頂きます。

また、産婦健康診査事業において、全ての産婦を対象にエジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）を実施することとなりましたが、正しい評価と適切な対応がなされてこそ意義があります。ランチョンセミナーでは「EPDS活用ガイド」の著者である宗田聡先生にお話し頂けることになっております。

基調講演は周産期精神医学の専門家である山下洋先生、教育講演は周産期メンタルヘルス学会理事長の鈴木利人先生にお願いしており、メンタルヘルスに関する全体像が深く学べることと思います。シンポジウムでは、周産期メンタルヘルスに特化した本邦初の大学講座を開設された村上寛先生からもお話をいただきます。三重県の現状については、三重県産婦人科医会前会長の紀平正道先生、三重大学医学部附属病院周産母子センターの森實かおり師長、三重県子ども・福祉部の西崎水泉様、三重県小児科医会副会長の落合仁先生、伊勢赤十字病院産婦人科部長の前川有香先生、三重中央医療センターのソーシャルワーカーである林眞砂子先生とともに、メンタルヘルスを取り巻く現状と課題について討論を行います。

皆様と一緒に学びを深めることができると大変楽しみにしております。

本フォーラムは現地開催とオンラインによるハイブリッド開催の予定です。会場にお越し頂けない方も視聴可能ですので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

アクセスガイド

●周辺ご案内



会場：都ホテル 四日市

〒510-0075 三重県四日市市安島 1-3-38

TEL:059-352-4131/FAX:059-352-4141

<https://www.miyakohotels.ne.jp/yokkaichi/>

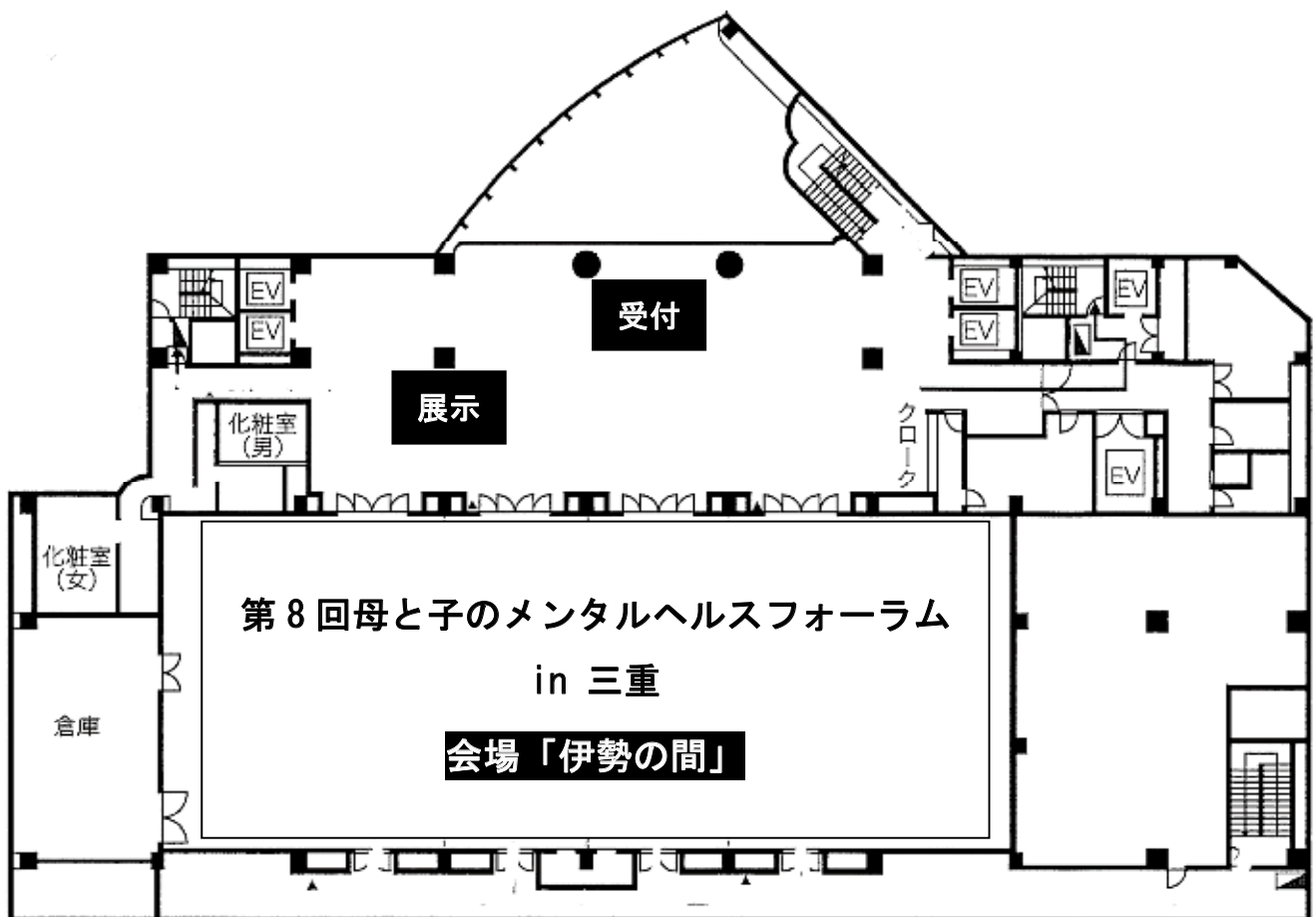
<電車でお越しの方>

近鉄四日市駅北口より徒歩約3分

JR 四日市駅からタクシーにて約5分

会場案内図

会場:4階 伊勢の間



会場は、都ホテル四日市 4階「伊勢の間」になります。

伊勢の間の前、ホワイエにて受付を行います。

ホワイエにて展示スペースがございます。

ご参加の皆様へ

【開催形式】

開催形式は、当日：現地開催及び Zoom ライブ発表、事後：オンデマンド配信を予定しております。

オンデマンド期間中、第 8 回母と子のメンタルヘルスフォーラムウェブサイト

<http://academiasupport.org/hahatoko8th/index.html> からオンデマンド配信を致します。

(配信開始前に、登録者様へ ID・PW を Email にてお送り致します。)

オンデマンド期間は、2023 年 6 月 12 日(月)～6 月 30 日(金)24:00 迄の予定です。

◇ オンデマンド視聴による、日本産科婦人科学会及び日本専門医機構の単位付与については、6 月 17 日(土)迄の視聴でなければ対象となりませんので、ご注意ください。

◇ 日本医師会生涯教育制度の単位については、オンデマンド視聴は単位付与の対象になりませんので、予めご了承ください。

【参加費】

医師 5,000 円

医師以外の医療従事者 2,000 円

学生・自治体関係者 無料 *学生の方は学生証のコピーを事務局へご提出ください。

【参加登録について】

◇ 事前登録：

登録完了時に Email 送信されます事前登録確認書を、印刷またはスマートフォン等に保存され、ご来場時に受付にてご提示ください。事前登録期間：5 月 30 日(火) 17:00 迄

◇ 当日登録：

原則として事前にオンライン参加登録をお願い致します。当日登録は、現金にて受付致します。お釣銭の無いようご用意願います。(カード決済の場合は、少々お時間を頂く可能性がございます。) 参加費と引き換えに領収書兼用の参加章(名札)をお渡しします。

当日登録受付時間：2023 年 6 月 4 日(日) 9:30～16:00

当日登録受付場所：都ホテル四日市 4 階 ホワイエ

【各種研修証明について】

医師の方へ

当学会プログラムにご参加の方には、以下の発行を予定しております。

日本産科婦人科学会専門医研修会 10 単位

日本専門医機構 産婦人科領域講習 計 3 単位

日本専門医機構 学術業績・診療以外の活動実績(学術集会参加) 2 単位

日本医師会 生涯教育講座 計 4 単位

日本産婦人科医会研修参加証

助産師の方へ

当学会プログラムは、以下に該当する講義を含みます。

アドバンス助産師更新要件「選択研修」

プログラム

2023 年 6 月 4 日(日)

(敬称略)

10:00～10:30 開会式

医会会長	挨拶	石渡 勇	(日本産婦人科医会 会長)
来賓	挨拶	一見 勝之	(三重県 知事)
来賓	挨拶	吉川 ゆうみ	(参議院議員 外務大臣政務官)
来賓	挨拶	森 智広	(四日市 市長)
来賓	挨拶	二井 栄	(三重県医師会 会長)
大会会長	挨拶	森川 文博	(三重県産婦人科医会 元会長)

10:40～11:20 基調講演 (メンタルヘルスセミナー「周産期メンタルヘルスケアの話題」1)

座長：池田 智明 (三重大学医学部産科婦人科学教室 教授)

周産期メンタルヘルスと養育的ケア —ライフコースを通じた親子支援に向けて—

山下 洋 (九州大学病院子どものこころの診療部 特任准教授)

11:30～12:10 教育講演 (メンタルヘルスセミナー「周産期メンタルヘルスケアの話題」2)

座長：相良 洋子 (さがらレディースクリニック 院長)

周産期メンタルヘルスにおける自殺予防 —産後うつ病を理解しガイドラインを活用する—

鈴木 利人 (順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 院長)

12:30～13:10 ランチョンセミナー【共催：ハーゼスト株式会社】

座長：紀平 正道 (三重県産婦人科医会 顧問)

エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS : Edinburgh Postnatal Depression Scale) の取り扱い

宗田 聡 (医療法人 HiR00 広尾レディース 院長)

13:20～14:40 シンポジウム 1

座長：関沢 明彦 (昭和大学医学部産婦人科学講座 教授)

田中 博明 (三重大学医学部産科婦人科学教室 准教授)

周産期メンタルヘルスの現状と課題

1. 産婦人科と精神科の連携における問題点 (アンケート調査より)

紀平 正道 (三重県産婦人科医会 顧問)

2. 母子のメンタルヘルスケアの実際と課題

森實 かおり (三重大学医学部附属病院周産母子センター母性棟 看護師長)

3. 周産期メンタルヘルス 長野県の取り組み

村上 寛（信州大学医学部周産期のこころの医学講座 創設・特任講師）

4. 総合討論

14:50～16:20 シンポジウム 2

座長：鈴木 俊治（日本医科大学女性生殖発達病態学分野大学院 教授）

森川 文博（三重県産婦人科医会 元会長）

今だからこそ、心に寄り添う「親子支援 一みえ出産前後からの親子支援事業を通して」

1. 産科からはじまる親子支援 ー三重県独自の協力医療機関との連携システムー

前川 有香（伊勢赤十字病院 産科部長）

2. 三重県における妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援

西崎 水泉（三重県子ども・福祉部 次長兼子ども政策総括監）

3. 親子支援 一みえ出産前後からの親子支援事業を通してー

落合 仁（医療法人彰仁会落合小児科医院 院長）

4. ソーシャルワーカーの視点 ー心に寄り添うチーム医療と地域連携の構築ー

林 眞砂子（三重中央医療センター 医療ソーシャルワーカー）

5. 総合討論

16:20～16:25 総括

榎本 尚助（大会事務局 代表）

16:25～16:30 次期開催県挨拶

野村 哲哉（滋賀県産婦人科医会 会長）

16:30～16:35 閉会挨拶

小畑 英慎（三重県産婦人科医会 会長）

Memo

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal dashed lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, providing a guide for handwriting practice. There are no other markings, text, or illustrations on the page.



抄録・略歴



基調講演

周産期メンタルヘルスと養育的ケア ーライフコースを通じた親子支援に向けてー

九州大学病院子どものこころの診療部

山下 洋



3年余の長きにわたったコロナ禍は子育て世代のメンタルヘルスに甚大な影響を与えた。パンデミックの初期段階では、子育て世代の中心となる若年層や女性における貧困・対人間暴力・自殺率など心理社会的逆境と不公正の指標の急増が国内外で報告された。また COVID19 下での妊娠出産は様々な行動制限の要請による生活様式の変化に加え社会的サポートと共に新たな絆を得る体験の機会を喪失することにつながった。国内でも COVID19 パンデミック下での不安の増大やポジティブ感情の減少などのメンタルヘルスの問題についての報告が相次いでいる。ポスト・コロナに向けての諸指標の変化については今後の調査が待たれるが、COVID19 下の子育て世代は逆境下の子育てのスタートから親子と家族の絆の形成により子どもの安全な育ちを支えるという新たなステージに入っている。

養育的ケア(Nurturing Care)の提供は子どもの早期発達(Early Child Development)の促進要因であり、その中でも周産期に始まり乳幼児期に発展する応答的養育は養育的ケアの最も重要な構成要素である。そしてこの応答的養育を可能にするのは養育者のメンタルヘルスケアと安全な養育環境の保障であることは言うまでもない。地域の母子保健と児童福祉領域の多職種スタッフが連携して取り組む子育て世代へのポピュレーションとハイリスク・アプローチの両面における親子支援の課題を検討する。

山下 洋 (やました ひろし)

九州大学病院子どものこころの診療部
特任准教授

【学歴】

1985 年 九州大学医学部卒業 医学博士

【職歴】

1985 年 九州大学病院 精神科 入局

2006 年 九州大学病院 精神科神経科

2010 年 九州大学病院 子どものこころの診療部

【所属学会】

日本精神神経学会

日本児童青年期精神医学会

日本乳幼児医学・心理学会

日本森田療法学会

【専門資格等】

日本精神神経学会 精神科専門医・指導医

日本児童青年精神医学会 認定医

子どものこころ専門医・指導医

九州大学医学部精神神経科助手等を経て、現在、九州大学病院子どものこころの診療部特任准教授。厚生労働省、文部科学省研究費により、産後うつ病・児童虐待の予防・介入に関する研究を行い、乳幼児医学・心理学会理事として乳幼児精神保健および子ども虐待予防にかかわる実践と研究活動を行っている。

著書に「アタッチメントの精神医学 愛着障害と母子臨床」(日本評論社)、「育児支援のチームアプローチ 周産期精神医学の理論と実践(共著)」(金剛出版)などがある。



教育講演

周産期メンタルヘルスにおける自殺予防 ー産後うつ病を理解しガイドラインを活用するー

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院

鈴木 利人



本教育講演では、以下の3つのテーマについて概説する。1) 産後うつ病の本質的特徴、2) 希死念慮を抱く妊産婦への対応、3) 進化する地域多職種連携である。1) では産後うつ病の特徴、すなわち一般的うつ病にみられる特徴と異なるうつ病像について紹介する。米国では、不安が強いことやときに精神病性の特徴（幻覚妄想状態）を認めることが指摘されているが、それだけではなく「アンヘドニア」という興味や喜びの消失が前景化することも注目されている。これが育児困難やボンディングの障害に影響を与えていると考えられる。また重症例では自分を過度に責め、卑下する罪業妄想や被害妄想が出現することもある。近年スクリーニングとして EPDS が用いられているが、妄想を抱く産褥婦に対する EPDS の用い方の留意点についても説明する。妄想化して短期間に病像が悪化した場合、致死的な手段で自殺企図することも少なくない。わが国の産後の自殺率は欧米の2～3倍高いことが報告されている。2) では自殺そのものの特性を概説した後に、国内における妊産婦の自殺データを紹介する。その上で、最近公開された周産期メンタルヘルスの国内オリジナルガイドに掲載されている自殺対応について具体的に述べる。自殺の予見はきわめて困難であるが、少なくとも自殺の既往歴は調べておく。自殺の間接的表現に注意を払うことや抑うつ状態の妊産婦へ傾聴と共感の姿勢をもって接することも重要である。最後に3) として、わが国では漸く全国的に院内外で多職種連携が積極的に構築される時代になったが、地域の構築に向けて重要なポイントについて地域の実例を挙げて紹介する。

鈴木 利人 (すずき としひと)

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院
院長

【学歴及び職歴】

昭和 57 年 3 月 筑波大学医学専門学群卒業
昭和 57 年 4 月 筑波大学附属病院精神神経科 研修医
平成元年 4 月 (医) 社団友朋会栗田病院 院長
平成 6 年 3 月 米国ミシシッピ州立医科大学留学 薬理学・毒性学教室
平成 7 年 4 月 筑波大学臨床医学系 (精神医学) 助教授
平成 20 年 4 月 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック 教授
順天堂大学大学院医学研究科精神行動科学 教授
令和 3 年 4 月 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 院長
学校法人順天堂 理事
令和 5 年 4 月 順天堂大学医学部特任教授、名誉教授

【専攻領域】

- 1) 周産期メンタルヘルス
- 2) 周産期動物モデルにおける向精神薬と海馬神経新生現象

【専門医等】

精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・認定指導医、
日本臨床精神神経薬理学会認定専門医・認定指導医

【学会関役職】

日本周産期メンタルヘルス学会功労理事 (前理事長)
日本精神神経学会、日本産科婦人科学会協働：周産期メンタルヘルスガイド作成委員会委員長

【著書】

(編集)

向精神薬と妊娠・授乳、南山堂 2023
クロストークから読み解く周産期メンタルヘルス、南山堂 2016

(監訳)

妊婦の精神疾患と向精神薬、南山堂 2018 など



ランチョンセミナー

エジンバラ産後うつ病質問票

(EPDS : Edinburgh Postnatal Depression Scale)の取り扱い

医療法人 HiROO 広尾レディース

宗田 聡



母子保健事業の中で、母体のメンタルヘルスに関する問題の早期発見のため、最近では産婦健康診査事業において、全ての産婦を対象にエジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS) を実施することとなりました。EPDS は、産後うつ病スクリーニング用の自己記入式アンケートで、産後うつ病の早期発見や治療のために使われています。本来、産後 1 ヶ月の健診時に使われていましたが、最近では産後 2 週間検診をはじめ妊娠初期や出産前後など多くの場面でも使われことがあります。その使用にあたっては、検査の正しい妊娠と評価、そして適切な対応が大切です。今回は、EPDS の取り扱いを中心に妊産婦のメンタルヘルスケアについて話をいたします。

宗田 聡 (そうだ さとし)

医療法人 HiROO 広尾レディース
院長

【学歴】

筑波大医学卒、筑波大学大学院博士課程卒

【職歴】

筑波大学医学部講師
タフツ大学ニューイングランドメディカルセンター遺伝医学特別研究員（留学）
水戸済生会総合病院産婦人科部長
茨城県周産期センター長
広尾レディース（現在）
茨城県立医療大学客員教授
東京慈恵会医科大学産婦人科講師（非常勤）
筑波大学大学院人間総合科学研究科講師（非常勤）
筑波大学医学医療系遺伝医学講師（非常勤）
東京都立大学東京健康福祉学部看護学科講師（非常勤）

【所属学会】

日本産科婦人科学会、日本遺伝カウンセリング学会、日本人類遺伝学会、
日本周産期メンタルヘルス学会、日本生命倫理学会、
米国人類遺伝学会(ASHG)、国際出生前診断学会(ISPD) などなど

【専門医等】

- ・医学博士
- ・日本産科婦人科学会認定医
- ・臨床遺伝学認定医・指導医
- ・米国人類遺伝学会(ACMG)上級会員(Corresponding Fellows)
- ・日本医師会認定産業医
- ・日本周産期メンタルヘルス学会評議員
- ・日本医療機能評価機構 産科医療補償制度 原因分析委員会 委員
- ・出生前検査認証制度等運営委員会 施設認証ワーキンググループ委員
- ・日本産婦人科医会先天異常委員会委員



シンポジウム 1

産婦人科と精神科の連携における問題点（アンケート調査より）

三重県産婦人科医会

紀平 正道



三重県内 31 件の分娩取扱い医療機関うち、精神科を併設する医療機関は 3 病院のみであり、産婦人科と精神科の連携は困難な状況があります。2008 年より全県で実施しているペリネイタルビジット事業において、2011 年に三重県精神科病院会の協力で妊産婦の診療が可能な病院をリストアップしていただき、重症患者の入院対応などは容易になりました。しかし、軽症患者が受診を希望する近くの精神科診療所は、予約外の診療には対応できないのが実際です。そこで、産科医療機関と精神科診療所に対してアンケート調査を行いました。産婦人科からは精神科診療所の迅速な診察を希望し、精神科からは精神疾患に理解がない産婦人科があること、妊娠中にもっと情報交換を希望するなどの意見がありました。精神科診療所は急患への対応は容易ではなく、産婦人科医会や小児科医会に相当する組織がないために精神科診療所との連携は個別に行う必要があることがわかりました。

紀平 正道 (きひら まさみち)

三重県産婦人科医会
顧問
セントローズクリニック
院長

【学歴】

1977 年 名古屋大学医学部卒業

【職歴】

1977 年 中部労災病院
1982 年 名古屋大学産婦人科
1987 年 紀平病院
2002 年 セントローズクリニック院長
2007 年 日本産婦人科医会医療対策委員会委員
2011 年 日本産婦人科医会医療政策委員会副委員長
2013 年 三重県産婦人科医会副会長
2014 年 日本産婦人科医会医療対策委員会委員
2016 年 日本産婦人科医会医業推進委員会委員
2019 年 三重県産婦人科医会会長 (2023 年 3 月まで)
2022 年 日本産婦人科医会理事

【所属学会】

日本産婦人科学会
日本生殖医学会

【専門資格等】

産婦人科専門医



シンポジウム 1

母子のメンタルヘルスケアの実際と課題

三重大学医学部附属病院周産母子センター母性棟

森實 かおり



近年精神疾患合併妊産婦の割合は増加傾向にあり、近年では妊婦の精神疾患合併割合は 2.5%前後で推移していると報告されている。

当院は精神科入院施設のある地域周産期医療センターとして、精神疾患合併妊婦や社会的ハイリスク妊産婦の受け入れを行っており、当院での精神疾患合併妊婦の割合は 6.3%と高い割合を示している。妊娠・出産・育児経過中の女性は精神的な変化が起こりやすく、生活パターンの変化などから心身の不調を来すことも多い。精神疾患合併妊婦は家族関係に問題のあることも少なくないため、出産後に養育上の問題が生じることもあり、妊娠期から多職種と連携し、支援体制を構築していく必要がある。このため当院では妊娠期から多職種と情報共有しながらケアを行っているが、中には自身の疾患に関して、産後心身の不調を来すまで明らかにしなかった事例や地域等の介入の必要性について理解を得るのに時間がかかる事例もあり、ケアの難しさを感じることも多い。

また精神疾患合併妊婦のケアを行うために、様々な知識や調整能力、対応能力が求められ、様々な訴えに寄り添い、対応するスタッフの心的負担も軽減していく対策も必要であると考えている。

森實 かおり（もりざね かおり）

三重大学医学部附属病院周産母子センター母性棟
看護師長

【略歴】

1996年3月 三重県立看護短期大学専攻科助産学専攻修了
2008年3月 青森県立保健大学大学院健康科学研究科 博士前期課程修了

【職歴】

1996年4月 三重大学医学部附属病院周産母子センター勤務（助産師）
2002年4月 同 副看護師長
2006年4月 青森県立保健大学 看護学科助手
2007年4月 青森県立保健大学 看護学科助教
健康科学研究センター兼任研究員
2008年4月 三重大学医学部附属病院周産母子センター勤務（助産師）
2009年4月 同 副看護師長
2014年4月 同 看護師長

【所属学会】

日本母性衛生学会
日本助産学会
日本看護科学学会
日本看護学会
日本周産期メンタルヘルス学会

【専門医等】

2009年12月 日本看護協会 母性看護専門看護師認定



シンポジウム 1

周産期メンタルヘルス 長野県の取り組み

信州大学医学部周産期のこころの医学講座

村上 寛



妊産婦さんやその御家族、そしてパートナーの方々と診察室でお会いし、妊娠、あるいは出産後の、それぞれの心の叫びの一端を診察室で日々共有します。ただ、コロナ禍以降は心の叫びの「質」が変わってきたと受け止めています。ソーシャルディスタンスにより他人との接触が絶たれてしまったことで、24 時間のうち、診察室でのわずかな時間しか心の辛さを表出することが出来ない妊産婦さん、更には診察室や地域の支援に到達すらできない妊産婦さんが増えています。こうした現状の中で一人一人、あるいは一つの家族、一組のパートナー。それぞれの苦しさや辛さに真剣に寄り添いながらも今の状況を少しでも良い方向に改善するためには何をすべきなのかを真剣に考えた結果、外部から寄附金を頂戴し大学医学部に寄附講座を設置する手法を考えました。本発表にて「周産期のこころの医学講座」の長野県における活動内容をご報告させていただきます。当講座では、健康対策の手法である高いリスクの人を減らすハイリスク・アプローチと、人口の分布をリスクの低い方にずらずポピュレーション・アプローチの両方を重視しております。病院内での活動（診療）つまりハイリスク・アプローチだけを行っても地域の病気になるリスクは大きく減らせないので、例えば妊産婦さんのうつですと、地域において妊産婦さんがリフレッシュできる場を提供するなどの地域貢献活動が大切であると考えております。

村上 寛 (むらかみ ひろし)

信州大学医学部周産期のこころの医学講座
創設者、講師

【学歴】

2011 年 3 月 順天堂大学医学部 卒業

【職歴】

2012 年 4 月 順天堂大学医学部小児外科・小児泌尿生殖器外科 入局

2019 年 4 月 信州大学医学部附属病院精神科 医員

2021 年 4 月 信州大学医学部周産期のこころの医学講座 創設・特任講師

【所属学会】

日本外科学会

日本小児外科学会

日本精神神経学会

日本周産期メンタルヘルス学会



シンポジウム 2

産科からはじまる親子支援

ー三重県独自の協力医療機関との連携システムー

伊勢赤十字病院

前川 有香



三重県医師会の支援事業として、2007 年から三重県のペリネイタルビジット事業「みえ出産前後からの親子支援事業」が始まった。この事業では、産婦人科医と小児科医が連携し、育児不安を持つ妊産婦に、小児科医から育児に関する保健相談や育児指導を無料で行い、妊娠から育児まで総合的で一貫した育児支援を提供することを目的としている。切迫早産で入院中の妊婦を対象とした結果、利用者が増え、不安が多い入院中の妊婦のメンタルヘルス向上に役立っている。さらに、三重県精神科病院会の協力により精神科病院とも連携するシステムになっており、この三重県の取り組みについて紹介する。

精神科常勤医師不在の産科医療施設では、妊産婦の精神状態が急性増悪した際の対応に苦慮することが多いが、この親子支援事業によって、産褥精神病や産後うつ病の重症例等、緊急性が高い事例の受け入れが容易になるうえ、経過報告もあり、非常に有用性が高い。

前川 有香（まえがわ ゆか）

伊勢赤十字病院
産科部長

【学歴】

平成 5 年 三重大学医学部卒業
平成 13 年 三重大学大学院医学研究科 卒業

【職歴】

平成 5 年 三重大学医学部産科婦人科学教室 入局
平成 7 年 済生会松阪総合病院産婦人科 医員
平成 8 年 組合立紀南病院産婦人科 医員
平成 13 年 三重大学医学部附属病院産婦人科 医員
平成 14 年 三重大学医学部附属病院産婦人科 助手
平成 16 年 三重中央医療センター 産科医師
平成 29 年 三重中央医療センター 産科医長
平成 31 年 三重中央医療センター総合周産期母子医療センター 部長
令和 5 年 伊勢赤十字病院 産科部長

【所属学会】

日本産科婦人科学会
日本周産期・新生児医学会
日本糖尿病・妊娠学会
日本妊娠高血圧学会
日本産婦人科内視鏡学会

【専門医等】

日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本周産期・新生児医学会 専門医・指導医
母体保護法指定医師
三重県産婦人科医会副会長



シンポジウム 2

三重県における妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援

三重県子ども・福祉部

西崎 水泉



三重県では、県の母子保健計画である「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」により県内のどの地域においても安心して子どもを産み、育てられ、子どもが健やかに育つ三重県の実現に向けて取組を進めています。

また、結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、全ての子どもが豊かに育つことのできる三重を目指すため、少子化対策、子ども・子育て支援にかかる計画として「第二期希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」を策定し、ライフステージごとに切れ目ない対策に取り組んでおり、両計画の整合を図りながら取組を推進しています。

なかでも切れ目ない妊産婦・乳幼児ケアの充実のための取組として県内のどの地域においても妊産婦やその家族が必要な時に必要なサービスを提供されるよう子育て世代包括支援センターにおいて相談支援の中心的な役割を担う母子保健コーディネーターの養成を行うとともに妊産婦・乳児健診や産後ケア事業が各市町で円滑に実施されるよう医師会等と連携し、アンケート情報や妊産婦健診情報の評価検討及びマニュアルの作成、問診表の統一、健診単価の統一など産前産後の支援体制の強化を図っています。

さらに、産婦人科医と小児科医、精神科医が連携し、出産前から育児不安を持つ妊産婦の不安解消を図り、妊娠から育児まで一貫した育児支援を行っており、このような取組により妊産婦やその家族が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに努めています。

西崎 水泉 (にしざき すいせん)

三重県子ども・福祉部
次長兼子ども政策総括監

【学歴】

1987 年 3 月 三重県立看護短期大学専攻科地域看護学専攻 卒業

【職歴】

1987 年 5 月 三重県入職
保健師として県内保健所や児童相談所等で勤務
2019 年 4 月 三重県子ども・福祉部子育て支援課母子保健班 副参事兼班長
2020 年 4 月 三重県子ども・福祉部子育て支援課 課長
2022 年 4 月 三重県子ども・福祉部 次長
2023 年 4 月 三重県子ども・福祉部 次長兼子ども政策総括監

【所属学会】

三重県小児保健協会
三重県母性衛生学会

【専門資格等】

保健師、看護師



シンポジウム 2

親子支援 ―みえ出産前後からの親子支援事業を通して―

医療法人彰仁会 落合小児科医院

落合 仁



三重県医師会は県民が安心して住める県を目指し産婦人科、小児科、精神科、行政の4者の連携による妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を目的に、みえ出産前後親子支援事業（対象：妊娠22週～産後16週までの妊産婦）を平成19年7月に立ち上げた。事業は産婦人科医と小児科医が連携し、育児不安を持つ妊産婦に小児科医による育児に関する保健相談や指導を行い不安の解消を図り妊娠から育児までの一貫した育児支援を目的としている。生まれてくる子のかかりつけ医と面識を持つことで安心して出産に臨むことが出来る体制ができ、その後精神科との連携も開始された。

令和3年4月から産後ケア事業が母子保健法の中に位置づけられ、県医師会の活動内容に添った体制が県内で展開されている。

現在医療と行政が共通認識を持つ場として、地区医師会単位の乳幼児保健検討委員会中で、本事業の情報が支援に活用されている。今回本県のペリネイタル・プレネイタル事業を紹介したい。

落合 仁 (おちあい ひとし)

医療法人彰仁会落合小児科医院
院長

【学歴と職歴】

昭和 56 年 10 月～昭和 62 年 8 月
昭和 57 年 12 月～昭和 59 年 3 月
昭和 59 年 4 月～昭和 60 年 3 月

三重大学医学部小児科学教室 入局
桑名市民病院 勤務
国立津病院 勤務
三重大学医学部附属病院小児科 勤務
三重大学大学院 修了
新宮市民病院 勤務
医学博士 (医博甲 236)
落合医院勤務
落合小児科医院開設、院長に就任
(平成元年 5 月法人設立、名称を医療法人彰仁会 落合小児科医院に改める。)

昭和 62 年 3 月
昭和 62 年 7 月～昭和 62 年 8 月
昭和 62 年 7 月
昭和 62 年 9 月
昭和 62 年 12 月～現在

〔三重県小児科医会〕

平成 14 年 4 月～平成 23 年 5 月
平成 23 年 5 月～現在
平成 29 年 4 月～現在

理事
副会長
三重県小児医療懇話会小児科医会代表

〔三重県小児保健協会〕

平成 22 年 4 月～現在

副会長

〔日本外来小児科学会〕

平成 16 年 4 月～令和 2 年 8 月 29 日
平成 16 年 4 月～現在
平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
令和 2 年 8 月 30 日～現在
令和 3 年 4 月～現在

日本外来小児科学会理事
東海小児科研究会世話人
日本外来小児科学会・会頭
日本外来小児科学会監事
日本外来小児科学会監査

〔亀山医師会での役職〕

平成 8 年 4 月～平成 24 年 3 月
平成 24 年 4 月～平成 26 年 6 月
平成 26 年 6 月～令和 4 年 6 月
令和 4 年 7 月～現在

理事
副会長
会長
顧問

〔三重県医師会での役職〕

平成 14 年 7 月～現在

乳幼児保健委員会健診部会部会長

(H27.7～名称変更 母子・乳幼児保健委員会乳幼児保健部会部会長)

平成 16 年 4 月～平成 27 年 6 月

母子保健検討委員会副委員長

平成 17 年 12 月～現在

みえ出産前後保健指導事業検討部会部会長

平成 18 年 4 月～平成 27 年 6 月

乳幼児保健委員会委員長

平成 27 年 6 月～現在

母子・乳幼児保健委員会副委員長

(H27.6～母子保健検討委員会と乳幼児保健委員会 統合)

〔その他〕

平成 16 年 4 月～現在
平成 17 年 10 月～現在
平成 20 年 4 月～現在
平成 26 年 4 月～現在
平成 31 年 4 月～現在

三重大学医学部小児科臨床講師
亀山市子育て支援室スーパーバイザー
鈴鹿・亀山感染症ネットワーク委員
亀山市いじめ対策委員会委員
三重県感染症部会オブザーバー

【賞罰】

平成 28 年 11 月 17 日 平成 28 年度一般財団法人三重県学校保健会会長表彰

令和元年 11 月 7 日 令和元年度社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 母子愛育会会長表彰



シンポジウム 2

ソーシャルワーカーの視点 一心に寄り添うチーム医携と地域連携の構築—

独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター

林 眞砂子



総合母子周産期医療センターで周産期担当から、その後コロナ病棟を担当し地域の高齢者やコロナの妊婦を積極的に受け入れる現場でソーシャルワーカーとして、未曾有の出来事に院内外でのつながりがあったからこそ乗り切れた昨今でした。

ソーシャルハイリスクの増加の中、母子の幸せを共通の目的とし、途切れない支援を目指し院内で数年かけて多職種でシステムを構築し、また地域とケースで協働し合う中で連携が育ってきていること等「親子支援事業」の実践など現場の様子等まとめさせていただきました。

母子メンタルにおける課題に対してアウトリーチやソーシャルアクションの考え方についてもふれ抽象的な表現になりがちな「心に寄り添う支援」について考察し皆様と共有させていただける機会となればと思っています。

林 眞砂子（はやし まさこ）

独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター
医療社会事業専門職 医療ソーシャルワーカー

【学歴】

宮城県立泉館山高校入学 奈良県立北大和高校卒業
日本福祉大学社会福祉学部入学
アメリカホーソン大学留学
日本福祉大学卒業

【職歴】

聖隷福祉事業団奈良ニッセイエデンの園在宅介護サービスセンターベル(厚生省モデル事業)
ソーシャルワーカー
中勢児童相談所相談員 介護老人保健施設ロマン託児所 保育士
橋北デイサービスサポートケアワーカー
独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 医療ソーシャルワーカー

【所属学会】

日本医療ソーシャルワーカー協会

【専門資格等】

社会福祉士、公認心理士、保育士、児童福祉司

後援団体一覧

公益社団法人日本看護協会

公益社団法人日本助産師会

三重県

公益社団法人三重県看護協会

三重県小児科医会

一般社団法人三重県助産師会

一般社団法人三重県精神科病院会

三重テレビ放送株式会社

四日市市

株式会社中日新聞社

協賛企業一覧

ハーゼスト株式会社

あすか製薬株式会社

アトムメディカル株式会社

アレクシオンファーマ合同会社

株式会社エヌケーティ

大塚製薬株式会社

ニュートラシューティカルズ事業部

科研製薬株式会社

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

グローバル電子株式会社

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

タカラスペースデザイン株式会社

株式会社ツムラ

東亜薬品工業株式会社

トーイツ株式会社

トヨタ産業株式会社

日本新薬株式会社

株式会社明治

持田製薬株式会社

森永乳業株式会社

雪印ビーンスターク株式会社

2023 年 5 月 20 日現在

謝辞

第8回母と子のメンタルヘルスフォーラム in 三重の開催に際しまして、上記の団体・企業から多大なるご支援・ご協賛をいただきました。ここに深く感謝の意を表します。

第8回母と子のメンタルヘルスフォーラム in 三重

会長 森川 文博

低ホスファターゼ症(HPP)は、特に日本人で多く認められる胎児骨系統疾患です¹

18週

頭蓋冠の骨化欠如
膜様頭蓋



25週

長管骨の骨化不全と
短縮変形



33週

大腿骨の下に描写された
echo enhancement像



骨幹の中心部と比べて骨幹端では骨化が不良なため、
後方エコー増強が起こっていると推測される。

画像:宮城県立こども病院 産科部長 室月 淳先生 提供

周産期型HPPにおける主なX線および超音波所見の特徴²

- 長骨:短縮形、弓状、角状
- 胸郭の狭小化(腹囲より胸囲が小さい)
- 骨軟骨の骨棘(Bowdler spur)
- 骨折
- 骨幹端不整
低吸収域(cuppingまたはtongues)
- 肋骨:短く数珠状^a、菲薄^b
- 骨化不良/未骨化(長管骨、頭蓋冠、肋骨、椎骨)
骨構造の異常なsonolucency
低エコーの頭蓋骨
頂部透過性の増大
- 広範な頭蓋骨縫合および泉門^b
- 羊水過多

a 妊娠中期(13~27週)
b 満期出産新生児

**HPPや他の胎児骨系統疾患の可能性が疑われる場合は、
胎児骨系統疾患フォーラムに相談を行うなどして
早期に診断することが重要です。**

1. 佐藤尚明ほか: 日本周産期・新生児医学会誌, 2009; 45: 1005-1007.
2. 社内資料 (ENB010-010試験) 承認時評価資料



疾患情報
サイトへ



資料請求
ページへ



胎児骨系統疾患
フォーラムへ

ALEXION[®]
AstraZeneca Rare Disease

Canon

私たちは、 「いのち」から 始まる。

激動する世界で「いのち」の輝きこそが未来への
希望であり、前へ進む力であると

キヤノンメディカルシステムズは信じています。

医療機器メーカーである私たちの使命は、
尊い「いのち」を守る医療への貢献。

創業以来、つねに医療関係者の方々と手を携え、
数々の技術開発に挑んできました。その想いは、
経営スローガン「Made for Life」として、
世界中の社員一人ひとりの胸に変わることなく
息づいています。

医療の現場を全力で支え、
健康と「いのち」を守る臨床価値を創出するために。
私たちはこれからも“いま”を拓き続けてまいります。

患者さんのために、
あなたのために、
そして、
ともに歩むために。

Made For life

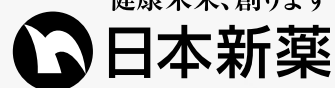


新しい 生きるを、 創る。

独自技術で難病に挑み、
ひとりの「生きる」に希望をとどける。
ユニークな機能性食品で、
みんなの「生きる」を健やかにする。
新しい時代の、新しい生きるを、
わたしたちは、創っていく。



健康未来、創ります



健康にアイデアを

meiji

安心・安全のNo.1*ブランド 明治 ほほえみ[®] シリーズ

キューブ
タイプ



粉末
タイプ



液体
タイプ



※インテージSRI+ 乳児用ミルク市場 2021年1月～2021年12月 累計販売金額

もしもに備えよう!

備蓄にも適した「明治ほほえみ らくらくミルク」

母乳をお手本とした

「明治ほほえみ」と同等の栄養設計

内容量
240ml

災害備蓄用途に
適した
安全性の高い
スチール缶



常温での
長期保存が
可能

未開封で製造から18ヵ月

保存料不使用

使用方法

ミルク作り・温めなし(常温)で、
哺乳瓶に移してそのまま飲む!



- ① 手を清潔にする
- ② よく振る
- ③ 清潔な哺乳瓶に移しかえる

製造時の高温殺菌により液色が茶色くなっています。

育児に役立つ情報がいっぱい!

ほほえみ
クラブ

ほほえみクラブは
プレママ&ママから
10年以上愛され続けている、
育児情報サイトです。

スマートフォン・
パソコンから

明治 ほほえみクラブ

検索

<https://www.meiji.co.jp/baby/club>



明治ほほえみクラブ公式LINEアカウント
@meiji-hohoemiclub

●LINEアプリで「ほほえみクラブ」を検索、「追加」●または、右のQRコードを読み取り、「追加」※ご利用にはLINEアプリ(ダウンロード無料)が必要です。



株式会社 明治

GnRHアンタゴニスト
劇薬 処方箋医薬品^{注)}

薬価基準収載

R
RELUMINA

レルミナ[®]錠 40mg

RELUMINA[®] Tablets 40mg (レルゴリクス)

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

●効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。



製造販売元[文献請求先及び問い合わせ先]
あすか製薬株式会社
東京都港区芝浦二丁目5番1号

販売元

武田薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町四丁目1番1号

2021年12月作成

Seprafilm
ADHESION BARRIER

25th
ANNIVERSARY
Seprafilm
ADHESION BARRIER

承認番号20900BZY00790000

高度管理医療機器 | 保険適用

癒着防止吸収性バリア

セプラフィルム[®]

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

●禁忌・禁止を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) **バクスター株式会社**
東京都中央区晴海一丁目8番10号

発売元
[文献請求先
及び問い合わせ先]



科研製薬株式会社

〒113-8650 東京都文京区本駒込二丁目28番8号
医薬品情報サービス室

JP-AS30-220649 V1.0
SPF06CP (2023年1月作成)

Voluson series

多くの産婦人科の先生にご好評いただいている
超音波画像診断装置 Voluson シリーズ。

Volume Ultrasound for OB/GYN



New



Voluson SWIFT

Voluson S10 Expert

Voluson Expert 22

Voluson E10

Voluson S8 Touch

Voluson P8

eM6C G3 Probe

IC9-RS Probe

3D/4Dボリューム超音波から内診室向け経膈超音波まで幅広いラインナップが揃いました。

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
カスタマーコールセンター 0120-202-021

gehealthcare.co.jp

〈医療機器認証/承認番号〉
製造販売 GEヘルスケア・ジャパン株式会社
販売名称 汎用超音波画像診断装置 Voluson Expert 22
医療機器認証番号 304ACBZX00004000
販売名称 汎用超音波画像診断装置 Voluson E8
医療機器認証番号 218ABBZX00100000
※Voluson E10は Voluson E8の類型です。

販売名称 汎用超音波画像診断装置 Voluson S8
医療機器承認番号 222ABBZX00198000
※Voluson S10 ExpertとVoluson S8 Touchは
Voluson S8の類型です。
販売名称 汎用超音波画像診断装置 Voluson SWIFT
医療機器認証番号 302ACBZX00020000

販売名称 汎用超音波画像診断装置 Voluson P8
医療機器認証番号 224ABBZX00143000
eM6Cプローブ 医療機器認証番号 223ABBZX00126000
※eM6C G3プローブは販売名 eM6Cプローブの類型です。
IC9-RSプローブ 医療機器認証番号 226ABBZX00154000

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
JB05858JA

**TAKARA
SPACE
DESIGN
CORP.**
for
Clinic

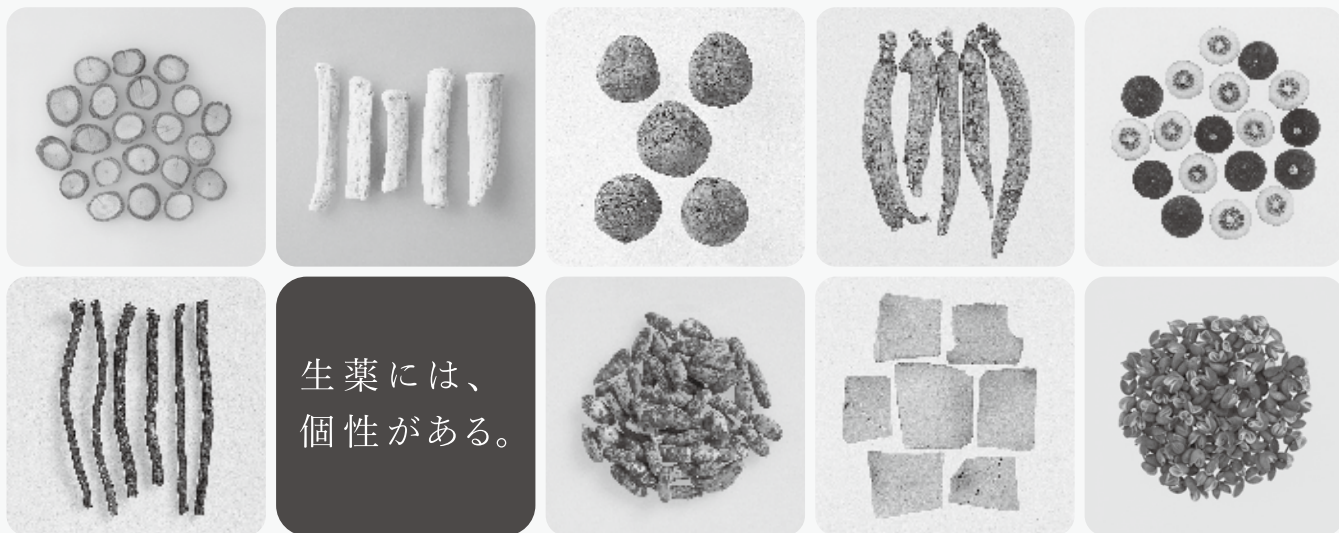


ドクターと共に
理想の空間と未来を
創造します。



medical.takara-s-d.com

無料相談受付中！！ ホームページよりお気軽にご相談ください。
<https://www.medical.takara-s-d.com/>



生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 (審)

あ
り
が
と
う



活性生菌製剤

ビオスリー[®] 配合散
ビオスリー[®] 配合錠
ビオスリー[®] 配合OD錠

BIO-THREE[®]

処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること 薬価基準収載

「効能又は効果」、「効能又は効果に関連する使用上の注意」、「用法及び用量」、「用法及び用量に関連する使用上の注意」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等の詳細については、製品添付文書をご参照ください。



製造販売元〈資料請求先〉

東亜薬品工業株式会社
東京都渋谷区笹塚2丁目1番11号 TEL03-3375-0511



発売元

東亜新薬株式会社
東京都新宿区西新宿3丁目2番11号



販売

鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

Serioなら産科部門の
業務をスムーズに変える



Toitu Perinatal Management System
周産期管理システム

—— セリオ ——
Serio

HM-8000

基幹電子カルテと連携し
業務フローに適した
運用・管理を実現します。

トーイツ株式会社

<http://www.toitu.co.jp>

☎150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-5-10 TEL.(03)3496-1121(代)

※トーイツのSerioは産科特有の情報を同一メーカーで
一元管理できるシステムです



めざしているのは、母乳そのもの。

赤ちゃんに最良の栄養は母乳です。

ビーンスタークすこやか M1は母乳が足りないときや与えられないときに、
母乳の代わりにお使いいただくためにつくられたミルクです。



すこやかな笑顔のために

雪印ビーンスターク株式会社

公式サイト

<https://www.beanstalksnow.co.jp/>

育児情報のコミュニティサイト

<https://www.mamecomi.jp/>

BeanStalk

赤ちゃんのすこやかな笑顔のために

大塚製薬と雪印ビーンスタークが
お届けするブランドです。